

甲南女子大学研究紀要第四十号目次

(人間科学編)

認知発達特徴を考慮した早期就学・修学支援の 可能性について：事例からの検討	後藤 容子	1
自己意識と自己内省：その心配との関係	辻 平治郎	9
ホフマンの心理的分離質問票の妥当性の検討	上地雄一郎・上地 玲子	19
ペスタロッチーの「政治的人間学」について ——ランゲの『探究』解釈の問題点——	小野寺 律夫	27
生きる意味 ——フランクルにおける自己実現の思想——	香川 豊	37
デューイ教育学における具体的教育評価の構想(1)	杉浦 美朗	45
数という平等 ——非日常の中の日常：1995年西宮(9)——	原田 隆司	57
都市消費者の志向性把握のために ——探索的テキスト型データ解析の適用可能性——	寺岡 伸悟・川端 亮	65
エコマップを活用した重度障害者の地域生活支援の方法 ——青葉園の場合——	三毛 美予子	81
メディアのデジタル情報化とアドルノ理論の意義	南田 勝也	93
沈黙が語る時 ——戦争体験の継承と個別のリアリティ——	門野 里栄子	103
大阪府下における災害用食料と飲料水の備蓄の問題点 ——阪神大震災10周年を目前にして——	奥田 和子	109
ホームヘルパー養成講習者のレクリエーション・余暇	山本 存	125
光学窓付き高圧容器による細菌胞子の発芽の直接観察	浅田 祥司	135
反社会性と非社会性 ——テレビのなかの「オウム真理教事件」——	村上 淑恵	139
武士のライフコース ——徳山藩藩士家譜の分析を手がかりに——	坪内 良博	153
研究活動報告		163